

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成 27 年 5 月 7 日 (2015.5.7)

【公表番号】特表 2014-514696 (P2014-514696A)
 【公表日】平成 26 年 6 月 19 日 (2014.6.19)
 【年通号数】公開・登録公報 2014-032
 【出願番号】特願 2014-501761 (P2014-501761)
 【国際特許分類】

H 0 5 B 37/02 (2006.01)

H 0 5 B 41/24 (2006.01)

【F I】

H 0 5 B 37/02 J

H 0 5 B 41/24 A

【手続補正書】
 【提出日】平成 27 年 3 月 18 日 (2015.3.18)

【手続補正 1】
 【補正対象書類名】特許請求の範囲
 【補正対象項目名】全文
 【補正方法】変更
 【補正の内容】
 【特許請求の範囲】

【請求項 1】

電子蛍光ランプドライバのランプ接続端子への接続のための入力端子と、
 前記入力端子の第 1 の組を相互接続する伝導性の第 1 の列と、
 前記入力端子の第 2 の組を相互接続する伝導性の第 2 の列と、
整流器と、

前記第 1 の列の第 1 の端子と前記第 2 の列の第 2 の端子とを相互接続する伝導性の第 3 の列であって、前記整流器と、動作中、光源に結合される前記整流器の出力端子と、前記第 3 の列の導電状態を制御するための第 1 の切り替え素子とを有する前記第 3 の列と、

前記第 3 の列に結合される第 4 の列であって、前記第 1 の切り替え素子の制御電極に結合される出力端子を持ち、前記第 1 の端子と前記第 2 の端子との間の高周波 A C 電圧の振幅を感知するとともに、前記高周波 A C 電圧の振幅が所定の値に達した場合に前記第 1 の切り替え素子を導電状態にするためのセンサ回路を有する前記第 4 の列と、
 を備えた、光源を動作させるためのインタフェース回路。

【請求項 2】

前記光源が、高圧放電ランプである、請求項 1 記載のインタフェース回路。

【請求項 3】

前記光源が、LED のアレイである、請求項 1 記載のインタフェース回路。

【請求項 4】

前記光源が、OLED を有する、請求項 1 記載のインタフェース回路。

【請求項 5】

前記インタフェース回路が、動作中、前記整流器の出力端子と前記光源との間に結合される D C - D C コンバータを有する、請求項 1 乃至 4 のいずれか 1 項に記載のインタフェース回路。

【請求項 6】

前記インタフェース回路が、動作中、光源を分路するキャパシタを有する、請求項 1 乃至 5 のいずれか 1 項に記載のインタフェース回路。

【請求項 7】

前記インタフェース回路が、前記第 3 の列に並列接続された第 5 の列であって、インピーダンスと、前記センサ回路の出力端子に結合された制御電極を持つ他の切り替え素子とを有する前記第 5 の列を備える、請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載のインタフェース回路。

【請求項 8】

前記インタフェース回路が、前記第 3 の列に含まれる前記整流器の出力端子間に結合された第 5 の列であって、インピーダンスと、他の切り替え素子とを有する前記第 5 の列を備え、前記他の切り替え素子の制御電極が、前記センサ回路の出力端子に結合されている、請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載のインタフェース回路。

【請求項 9】

前記インタフェース回路が、前記第 3 の列に含まれる前記整流器の入力端子間に結合されるとともに、インピーダンスを有する第 5 の列を備える、請求項 1 乃至 6 のいずれか 1 項に記載のインタフェース回路。

【請求項 10】

前記インピーダンスが、抵抗である、請求項 6 乃至 8 のいずれか 1 項に記載のインタフェース回路。

【請求項 11】

前記インピーダンスが、キャパシタである、請求項 6 又は 8 に記載のインタフェース回路。

【請求項 12】

電子蛍光ランプドライバにより光源を動作させる方法であって、

前記電子蛍光ランプドライバのランプ接続端子の第 1 の組の間に結合される第 1 の列を供給するステップと、

前記電子蛍光ランプドライバのランプ接続端子の第 2 の組の間に結合される第 2 の列を供給するステップと、

整流器を供給するステップと、

前記第 1 の列の第 1 の端子と前記第 2 の列の第 2 の端子との間に結合される第 3 の列を供給するステップであって、動作中、前記第 3 の列内の前記整流器の出力端子を前記光源に結合するステップと、前記第 3 の列の導電状態を制御するための第 1 の切り替え素子とを有する、ステップと、

前記第 1 の列と前記第 2 の列との間の高周波 A C 電圧を感知するとともに、前記高周波 A C 電圧が所定の値に達した場合に前記第 1 の切り替え素子を導電状態にするステップと、
を有する、方法。

【請求項 13】

前記第 3 の列に並列接続される第 5 の列であって、インピーダンスと、前記センサ回路の出力端子に結合された制御電極を持つ他の切り替え素子とを有する前記第 5 の列を供給するステップと、

感知された前記高周波 A C 電圧の振幅が前記所定の値に達した場合に前記他の切り替え素子を導電状態にするステップと、
を有する、請求項 12 記載の方法。

【請求項 14】

前記光源が、LED、OLED、及び、高圧放電ランプによって形成されるグループのうちの 1 つである、請求項 12 又は 13 に記載の方法。